

【注意：新型コロナウイルス対応】 本シラバスは4月初旬時点のもので、今後、変更の可能性があり
ます。シラバス差し替えなどのお知らせは、まち大 ML を通じてお送りしますが、まち大
以外の方で受講されたい方は、office@mps.t.u-tokyo.ac.jp までご連絡ください。

2020 年度「持続可能な都市圏計画論（都市空間政策特論第9）」シラバス

火曜6・7限連続（18時40分ー21時35分）

受講申し込み：<https://forms.gle/HJMbraGpz5RKTUyNA>

□講義の目的

グローバル化、人口減少、環境共生など都市・地域が直面する現代的課題に対応するための
新たな広域計画が求められている。本講義では、まず持続可能な都市圏計画に向けた論点
を把握した上で、国内外の先進的な広域計画・都市計画制度や広域連携の事例について学ぶ。
また広域にかかる最新のトピックについて学ぶ。

□講義日程・項目

7月7日	瀬田史彦（東京大学）	総論・日本
7月14日	西浦定継（明星大学） 片山健介（長崎大学）	アメリカ イギリス
7月21日	瀬田史彦（東京大学） 志摩憲寿（東洋大学）	国内外の広域計画の潮流 アジア諸国
7月28日	岡井有佳（立命館大学） 姥浦道生（東北大学）	フランス ドイツ

□理解すべき事項

日本および諸外国の都市圏における広域的な論点、広域計画・広域連携の制度・手法・取
り組みの事例について意義・課題を理解する。

同時に、近年話題となっている広域連携の取組について理解を深める。

□成績評価

出席および期末レポートで評価する。

□その他

参考書：大西隆編著『広域計画と地域の持続可能性』学芸出版社，2010年3月

以上